



# 大久保小だより



平成31年3月1日第14号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子148名女子120名計268名

学校教育目標 **カいっぱい かしく やさしく たくましく**  
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

## 年度のまとめと準備

### 校長 金子 要一

校庭の木々も春の訪れを待ちわびているようです。3月は旧暦で「弥生（やよい）」と言います。その語源は、「弥（いや）生（おい）」が変化したものとされます。弥生の「弥（いや）」は、「いよいよ」「ますます」などを意味します。「生（おい）」は、「生い茂る」と使われるように、草木が芽吹くことです。つまり、「温かくなり草木がいよいよ生い茂る月」→「いや生（おい）」→「いやよい」→「やよい」となったようです。

寒い日はまだ続きますが、草木は新芽を出す準備をしています。校長室の胡蝶蘭の新芽もどンドン伸びています。春はすぐそこまで来ています。今年度もあと一か月、季節と同じように学校も新しい年度を迎えるため、今年度のまとめと新年度の準備を進めています。



6年生を送る会でお礼の合唱をする6年生

年度のまとめとしては、先月「6年生を送る会」を行い、1～5年生が6年生にお世話になった感謝の気持ちを披露しました。また、金管

バンドはファイナルコンサートを最後に6年生が引退しました。委員会も、クラブ活動も先月、今学期のまとめをして今年度の活動は終了しました。通学班の班長、副班長さんも今月7日の一斉下校で6年生から5年生へバトンタッチします。これから月末に向け、様々な活動が終了します。そして、今年度の反省を来年度に生かしていきます。

新年度に向け、準備も進んでいます。卒業する6年生です。中学校の制服の採寸も済み、学校で使うジャージや体育着、通学用のバッグや靴を購入しているそうです。また、卒業式で着る服も用意できている人もいます。準備は着々と進んでいます。

在校生はどうでしょう。みんな1学年ずつ進級します。そこで、その準備として進級すると変わること、新しく始まることをいくつか紹介します。自分の学年以外でも「〇年生になるとこうなるのか」と、今後の参考になるでしょう。

まず、1年生（新2年生。以下同じ）。6時間の日が1日増え、算数ではかけ算九九を学習します。2年生も6時間の日が1日増え、生活科が理科と社会科に分かれ、総合的な学習の時間（たんぼぼタイム）が始まります。国語では毛筆、算数では割り算を学習し、そろばん、コンパスなどの使い方を学びます。3年生も授業時数が5、6年生と同じになり、6時間の日が1日増えます。クラブ活動が始まり、金管バンドへの入部が可能になります。また、小中合同音楽会に学校代表として出演し、講習会を受けて自転車運転免許証が交付されます。4年生は、家庭科や委員会活動が始まります。宿泊学習の館岩自然の教室もあります。5年生は、学校代表として区のバスケットとサッカーの大会に出場します。委員会やクラブ活動で委員長、部長を任されます。日光への修学旅行もあります。何より学校の顔、リーダーです。

各学年とも新年度に変わること、新しく始まることは他にもあります。それに向け今から心の準備をしておきましょう。

6年生男子サッカー中央大会出場、そして同大会3位の看板を正門の両側に設置しました。学校においての際はぜひご覧ください。

